

2022年2月18日

関係各位

会津大学 蛭名正司
(ebina@u-aizu.ac.jp)

教授学習過程研究会 2022年3月例会について

皆様、お忙しくお過ごしのことと思います。標記の研究会を下記の要領で行います。
よろしくご参集くださいますよう、お願い申し上げます。

記

○日 時 2022年3月6日(日) 13:00~17:00

○場 所 Zoom (ミーティング ID, パスコードは, 参加者にメールでお伝えいたしません。)

○研究発表 (題目届出順)

1. 大道一弘 (13:00~13:50)
知識使用による問題解決と教授学習心理学研究—条件的知識に着目した概括の構想—
(仮)
2. 佐藤誠子 (14:00~14:50)
条件づけ判断における自己完結的推論をいかにして脱却するか—「あいまい事例」
を用いた条件づけの授業実践—
3. 渡邊大輔 (13:00~13:50)
教科教育の単元構成における教育内容の相互作用論的把握—領域特定の教育内容構
成論による領域特定の教育方法学の展開—
4. 蛭名正司 (15:00~15:50)
内包量の不十分な問題解決に関する先行研究の概観

※研究発表は1人あたり50分(20分発表, 30分質疑を目安)とします。

※発表者以外で, 参加を希望される方は蛭名までご連絡をお願いいたします。

※発表者・参加者には, 資料共有用フォルダをメールで連絡いたします。

(問い合わせ先) 会津大学 蛭名正司 ebina@u-aizu.ac.jp